

RSウイルス

感染症が流行

乳幼児に肺炎などを引き起こすRSウイルス感染症が異例の流行になっていきます。国立感染症研究所の報告によると、この10年で最多の患者数になつてきているとのこと。

例年は秋から冬にかけて流行しますが、今年は8月から全国的に患者数が増加、沈静化の気配がありません。

RSウイルス感染症は乳幼児の代表的な呼吸器感染症で、発熱、咳、鼻水などの症状が表れます。そして3割ほどの人が気管支炎や細気管支炎を発症、まれに重症化して入院を余儀なくされることもあります。

RS感染症が流行中!



乳幼児の虫刺されに

注意(ノミ・ダニ被害)

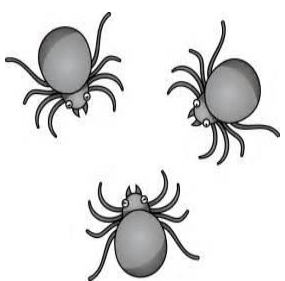
乳幼児は大人よりも新陳代謝が活発で、体温が高く汗もよくかきます。そのため、体温や汗などに反応して寄つてくるのが蚊・ノミ・ダニなど。お子さんの肌に複数の赤い湿疹(虫刺されのあと)が出て、かゆいようならノミ・ダニを疑ってください。

これらは1年中いますが、春先から秋までの暖かい時期に最も活動するので、被害もこの時期に多いようです。ノミ・ダニに刺されと思つたら、必ず病院で診察を受けて飲み薬と塗り薬を貰ってください。かゆいので皮膚を掻き壊すと、細菌が入つてあとが残つたり治りが遅くなります。

しつかり対処が大切

ノミ・ダニ対策

ノミの害で大切なのは「家



の掃除」です。猫や犬がいればノミの発生源。獣医科を受診してノミ駆除薬を貰つてペットのノミを駆除してください。それから、ノミを見つけなくても絶対に潰してはいけません。潰すとノミの体内の卵を飛び散らすことに。駆除は害虫駆除剤(バルサンや除虫菊パウダー等)で家の中の掃除です。ノミがいなくなるまで根気よく駆除と掃除に励みましょう。

ダニは布団類の天日干し、防ダニスプレーや布団乾燥機で対処します。

ダニは主に布団やカーペット類が住処です。50度以上に

ならないと死滅しないので、天日干しだけでは不可。布団乾燥機やスチームアイロン、強力な掃除機が必要です。ダニが発生した場合は週に1度の頻度で行なってください。

ノミ対策の秘策

ノミを見つけたときの駆除は、粘着テープのコロコロローラー。毛布やソファなどのノミはこれで対処できます。但し、ノミがついた紙は折り曲げてのり面同士をしつかりくっつけて焼却してください。掃除機で吸ったホコリもすぐ処分。それから、洗面器にコップ半分くらいのお酒を入れて台所洗剤を2〜3滴入れます。ノミがいそうな所に置いて洗面器の上を電気スタンド(蛍光灯)で夜に照らします。ノミがいれば朝にノミの溺死死骸を見ることとなりますよ。

野外で遊ぼう

この島アイランドパーク

季節の花をテーマにした「このしまアイランドパーク」は博多湾に浮かぶ能古島にあり、一年を通してみんなの憩いの場になっています。

近代都市福岡を目の前にしたこの園は自然をテーマにした花公園です。四季を通じていろんな花が咲き誇ります。今はコスモス、ダリア、ブルーゲンピリア、サルビアなどが楽しめますよ。

このしまアイランド

パークの生い立ち

サツマイモ耕作農家だった「久保田耕作」は、19歳の頃に都会の生活で疲れた人の心を癒す花公園作りしたいと活動を開始します。

そして、芋畑だった土地にツツジや芝生などを植えて、35歳のとき(昭和44年)に念願の「アイランドパーク」を開園。他の遊園地のような観覧車やジェットコースターなどを置かない、花や樹木を中心とした自然公園を目指して

います。

耕作は平成17年に亡くなりましたが、こども達が思い切り走り回り、花を見ながら家族でお弁当を食べる。アイランドパークはそんな花公園になりました。

入園料は大人1200円、小中生600円、3歳以上400円。

レストラン併入

小高い丘の上に位置したこのレストランは、海とお花を見ながら食事ができる絶景ポイントです。

隣に隣接してバーベキューハウスがあります。和牛の炭火焼が人気なのですが、行楽シーズンは予約が必要のようです。

耕ちゃんうどん

能古うどんで知られる細めんうどんでコシがあります。冷やしめんと釜揚げが人気。その他、売店、喫茶ゆめじ、わらべ館、思ひ出や、しまやなどもあります。



コージハウス

パーク内には宿泊できるコージが10棟あり、全て1戸建てです。家族で出かけるには最適と思います。

交通手段は

久留米からは車か電車で姪浜(能古島渡船場)まで。車は駐車場に預けてください。

福岡市西区能古一六二四

TEL 092-881-2494